

令和元年度 行政評価表

担当課	南保育所
章名	第3章豊かな心を育むまちに暮らす
節名	第1節子ども・子育て支援の充実
施策名	2. 保育サービスの充実

施策の内容	目指す姿	多様な保育サービスの提供や子育て支援の充実により、安心して出産・子育てのできるまちになっています。
	現状と課題	安心して子供を産み育てられるよう、妊娠期や出産期、乳幼児期などにおける母子保健活動の充実を図る必要があります。全国的に家庭や地域の子育て力が低下し、育児に不安や悩みを抱く親が増加し、児童虐待などが問題になっています。また、共働き家庭の増加により保育所の入所希望者は増え、本町での保育所の園児はこの5年間で1.7倍になり、待機児童も増加傾向にあります。 子育て中の親たちを支援するため、本町では地域子育て支援センターや保育所を中心とした相談体制の整備を図るとともに多様化するニーズに対応した保育サービスの提供や、待機児童解消に向けた民間保育所の誘致などに取り組んできました。また、放課後児童クラブは需要が高まっており、一層の充実を図る必要があります。 国においては、子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から始まりますが、本町でも新制度に沿った新たな子育て支援策を積極的に推進していく必要があります。

まちづくり目標値	指標名		現状(平成30年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

成果指標の推移		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	41,407	39,917	0	0	1,575	38,342

今年度の 施策達成度	A	A 施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。（進捗率71～100%）
		B 施策の見直し、改善等の検討余地がある。（進捗率31～70%）
		C 施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。（進捗率0～30%）
施策達成度 の理由 （施策に対する 今年度の実績 及び効果）	・子育て支援として、保護者の保育参加（1日保育士体験）を毎年実施している。 保護者の関心も高く、父親の参加率も増えてきた。保護者と職員の信頼関係も深まっている。	
	・保育所保育指針に基づき、各年齢にあった「遊びを育てる」をテーマに保育の充実・職員のスキルアップを図った。 ・事故防止対策として、散歩マニュアルの見直しや暑さ指数を目安にしたプール・戸外遊びを実施し、危機管理意識を高めた。 ・施設においては、改修・修繕計画を作成し緊急度にあわせ修繕を実施し、安全な保育環境を整えた。	

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	・子どもを取り巻く家庭環境、社会環境が複雑になっている。個々にあった対応、支援が必要になり、保護者との連携や他機関との協力体制が重要になってくる。
	住民ニーズの変化について	・保育の必要度が高い世帯が増えている。 ・育児不安・悩みを抱える保護者が増え、保育所への要望も多様化している。
	展開した事業は適切であったか	・毎月の安全点検とともに、保育所施設の修繕が計画的に行われ、保育環境を整えた。 ・保育指針に沿った保育の充実を図るために職員間の情報共有・園内研修等を実施し、保育内容の改善に取り組んだ。
	施策を達成するうえでの障害について	・多様化する保育ニーズへの対応が求められるなか、保育体制を整えるための保育士の確保が大変厳しい状況にある。

次年度以降における施策の具体的な方向性	・定期的な点検、計画的な改修・修繕を行い、安全な保育の場を提供する。 ・職員の園内研修等を行い、保育指針に沿った保育を検討・実践し保育の質を高める。 ・個別支援が必要な子どもの増加に伴い、早期相談・支援など他機関との協力体制を整える。
---------------------	---

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	・子育て支援の一環として、町ホームページで情報を発信している。 ・地域の高齢者の方と「世代間交流」を年2～4回、2団体と実施している。
----------------------	--